

ビーナッツ アウトドアフリークライミング

『フリークライミングの諸注意・誓約書』

※ビーナッツのアウトドアフリークライミングに参加するにあたり、諸注意及び誓約書をよく理解した上で参加して頂きますようによろしくお願いいたします。ご質問等ありましたらスタッフまでお申し出下さい。

フリークライミングの諸注意

フリークライミングの原則

フリークライミング(ボルダリング・ロープクライミング)は危険を伴うスポーツです。例え安全に十分な注意をはらっていたとしても、完璧な安全はフリークライミングにはありません。フリークライミングは危険を了承した人がおこなうスポーツで、「自己責任が原則」のスポーツです。そのため、「完璧な安全を求める者=危険(ケガや事故)を伴うスポーツである事を理解しない者」や「危険に対する予測・認識・受け入れのできない者=自己責任を理解できない者」はフリークライミングをおこなうべきではありません。それは、アウトドアクライミングでもインドアクライミングでも講習中でもなんら変わりはありません。

フリークライミングの危険性

フリークライミング(ボルダリング・ロープクライミング)は危険が常につきまといます。様々な要因(落石や墜落など)でのケガや、場合により、死亡事故に繋がることもあります。また、フリークライミングでの留意点として、「あらかじめ危険予測できないケース(予兆のない岩の崩壊など)もある事」を理解しておく必要があります。指導者がいる為に回避できる危険もありますが、様々な要因で起こる危険は、完全になくなる事(危険がゼロ)はありません。特に、自然的な要因による危険は誰に対しても常に等しく存在しています。

ボルダリングの注意点と危険性

アウトドアでのボルダリングは安全への配慮としてボルダリングマットを使用していきます。使用するボルダリングマットは、ボルダリング専用のマットではありますが安全を確保・保障するものではありません。あくまでボルダリングマットは、クライマーの滑落や墜落の衝撃を緩和する道具であり、あまりにも高い位置からの墜落や腰・背中・頭などからの着地はケガや事故に繋がる恐れがあります。

ロープクライミングの注意点と危険性

アウトドアでのロープクライミングは、危険を内包した行為である事を認識しなければなりません。例え「正しい技術」や「正しい道具の使い方」や「最良の判断」や「安全確認」をしたとしても、完璧に安全になる事はありません。もちろんケガや事故は十分に起こりえます。支点の崩壊やビレイミスなどロープクライミングならではの事故は、死亡事故に直結する場合もある事を了知する必要があります。

誓約書

クライミングジム ビーナッツ 御中

私は、フリークライミングが危険を伴うスポーツであることを認識しています。指導者の指示を尊重し、ケガや事故が発生しないように努め、安全確保に十分に注意を払い行動していきます。フリークライミングの危険性を理解した上で、自己のケガや事故(後遺障害や死亡を含む)や他人に対する損害等を与えた場合、自己の責任において処理する事を誓います。

_____年 _____月 _____日 本人署名